



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2023
October

2023年10月



Risk Analysis Research Center

CONTENS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 04 3. 新任教員の紹介
- 04 4. センター事務局からのお知らせ

1. 今月のトピックス

公益社団法人 計測自動制御学会では、今年度事業のひとつとして“システム・情報部門学術講演会 2023(SSI2023)”を開催します。

開催日：11月10日(金)～12日(日)

場所：芝浦工業大学豊洲キャンパス + オンライン
<https://www.ssi2023.sice.or.jp/>

リスク研究ネットワークでは、本講演会を協賛しています。興味のある方は是非サイトをご覧ください。

10月にコンソーシアムのウェブサイト等から発信予定です。

(所内責任者：南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 9月14-15日 共同研究集会「接合関数(コピュラ)理論の新展開」がセミナー室1を対面会場としてハイブリットで開催されました。

(研究代表者：吉羽 要直 客員教授)

所内責任者：栗木 哲 教授)



- 10月6-7日 共同研究集会「極値理論の工学への応用」を開催する予定です。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)

- 12月8-10日 共同研究集会「無限分解可能過

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 9月3-7日 京都大学で開催された2023年度統計関連学会連合大会にて、公的マイクロ研究コンソーシアム関連の2つの企画セッションを開催しました。

・9/5：「公的統計マイクロデータ利活用の現状と課題」(南和宏教授・伊藤伸介教授(中央大学)・高部勲教授(立正大学))

・9/6：「アジアの公的マイクロ統計の活用」(馬場康維名誉教授・岡本基特任准教授)

(所内責任者：南 和宏 教授)



2023年統計関連学会連合大会・企画セッションの様子

- 11月24日「公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム2023」を開催します。詳細は

程に関連する諸問題」を開催する予定です。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura>

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)

■環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 例年通り ISM シンポジウムを開催する予定で、開催時期等、詳細について計画中です。

(所内責任者：金藤 浩司 教授)

- 8月28-29日 統計思考院の人材育成ワークショップの研究会「数学を用いる生物学：理念・概念と実践・方法論」が統数研セミナー室1で開催され、リスク解析戦略研究センター・環境プロジェクトの島谷健一郎准教授が講演をしました。

<https://www.ism.ac.jp/events/2023/meeting0828.html>

■資源管理リスク分析プロジェクト

- 8月23-24日 インドネシア・マカッサル Muhammadiyah University of Makassarにてインドネシア農業経済学会との共催で、統計数理ワークショップ企画し開催しました。



(所内責任者：吉本 敦 教授)

- 8月30-9月1日 韓国済州島にて日台韓三か国国際シンポジウムの開催しました。

<https://www.formath.jp/symposium/2023SFEM/index.html>



(所内責任者：吉本 敦 教授)

- 11月15-16日 カンボジア森林研究所にて統計数理ワークショップ企画・開催する予定です。
- 12月19-20日 ラオス国立大学にて統計数理ワークショップ企画・開催する予定です。

(所内責任者：吉本 敦 教授)

■金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト

- 8月18-19日 中央大学駿河台キャンパスにてJAFEE(日本金融・証券計量・工学学会)-ISM国際シンポジウムを開催しました。楠岡成雄東京大学名誉教授や Freddy Delbaen ETH 名誉教授をはじめ、30件の招待講演があり、108名が参加しました。ISMではセッションを企画して Pierre Del Moral 教授 (INIRA)、Ajay Jasra 教授 (KAUST)、および Andrew Lim 教授 (NUS) が発表しました。研究所経費で12名の外国研究員のサポートを行いました。

(所内責任者：鎌谷 研吾 教授 山下 智志 教授)

■地震予測解析プロジェクト

- 9月20-22日 日本地震学会主催『地震学夏の学校2023』にて山田真澄客員准教授(京都大学防災研究所)が「地震だけじゃない!地震計から探る未知の現象」というタイトルで講演を行いました。

https://www.zisin.jp/event/summer_school2023.html

- 10月3日 第91回統計地震学セミナーの開催を予定しています。

講演者：Prof. Guan, Yongtao (Department of Management Science, School of Business Administration, University of Miami, USA)

演題：Group Network Hawkes Process

https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html

(世話人：熊澤 貴雄 特任准教授)

- 12月11-15日 米地球物理学連合 (AGU)2023 meeting で、庄建倉教授提案の地震学セッション S029 が採択されました。採択された講演は49講演(内16講演は口頭発表)で、そのうちの1つとなっています。

(所内責任者：庄 建倉 教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 来年1月に実施予定のアフターコロナに関する公開シンポジウムの準備を進めています。現在2名の招待講演を考えており、1名は京都大学の名誉教授である福島雅典先生にお願いすることになりました。もうお一人の講演者、及び全体プログラム等は現在検討中です。詳細が決まり次第順次お知らせします。

(所内責任者：村上 大輔 准教授)

3. 新任教員の紹介

リスク解析戦略研究センターに9月1日付けで着任した新任教員をご紹介します。

武石 将大 (たけいし しょうた) 特任研究員

リスク基盤数理プロジェクト

9月1日付でリスク解析戦略研究センターに着任いたしました武石将大と申します。

臨床試験のサブグループ解析等、共変量の効果に個人の異質性があるようなデータに応用的な関心を持っています。理論的にはパラメータに関して非連続な確率モデルや帰無仮説下で識別できないパラメータが存在する仮説検定等の問題を、主に漸近論の観点から研究してきました。統数研では様々な研究者との交流を通じて

応用、理論両面において研究テーマを広げていけたらと考えております。何卒よろしくお願いいたします。

4. センター事務局からのお知らせ

- 9月のリスクセンター運営会議の議題

- ・ 今年度予算の返納について
- ・ ホームページ及びパンフレットの改訂について
- ・ リスクセンターシンポジウム及びリスクネットワーク総会について
- ・ 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科未来社会共創イノベーション研究室のリスク研究ネットワークへの加入について
- ・ 各プロジェクトからの報告
- ・ その他

- 次回の会議は2023年10月11日(水) 11:00～の予定です。

2023/9/28